

## 地球社会統合科学府博士論文中間発表実施要領

### (趣旨)

1. この要領は、地球社会統合科学府博士後期課程研究指導内規第5条の規定に基づき、博士後期課程3年次生（以下「博士3年生」という。）の博士論文中間発表について必要な事項を定めるものとする。

### (実施期間)

2. 実施期間は、第5学期（但し休学期間等を除く。）とする。

### (実施組織)

3. 実施組織は、教務・学生委員会とする。

### (実施方法)

4. 主指導教員は、指導中の博士3年生の研究の進捗状況を、「博士論文執筆計画書」等により確認し、指導教員団と協議の上、博士論文中間発表の実施日時及び場所を決定する。
5. 指導教員団は、前項で決定した博士論文中間発表の実施日時及び場所を、様式1により地球社会統合科学府長（以下「学府長」という。）に報告するとともに、指導中の博士3年生に通知する。  
なお、学習・指導ポートフォリオの中間発表（1）開催手続によって様式1の提出にかえることができる。
6. 前項の報告及び通知は、実施日の少なくとも2週間前までに行うこととする。
7. 学府長は、第5項の届け出に基づき、博士論文中間発表について、公示するものとする
8. 博士論文中間発表の実施に当たっては、指導中の博士3年生及び指導教員団全員の出席を成立要件とする。但し、連携講座教員が指導教員団の構成員である場合は、当該教員の署名・押印のあるコメントを主指導教員に提出することで、出席にかえることができる。
9. 実施場所は、原則として、九州大学の施設とする。ビデオ会議システムによって実施する場合は、「ビデオ会議システムによる中間発表会実施要領」（平成27年11月27日教授会承認）に基づいて実施しなければならない。  
なお、施設利用に必要な手続きは主指導教員が行い、施設利用のための経費は、主指導教員が支弁するものとする。

### (実施報告)

10. 指導教員団は、博士論文中間発表終了後、中間発表の配布資料を添えて、様式2により博士論文中間発表の実施状況を学府長に報告するものとする。  
なお、学習・指導ポートフォリオの中間発表（2）実施報告によって様式2の提出にかえることができる。

### (点検・実施状況の報告)

11. 教務・学生委員会は、前項で提出された実施報告を点検し、博士論文中間発表の状況について教授会に報告するものとする。

附 則

この要領は、平成28年4月22日より施行し、平成28年度に本学府に在籍している修士学生から適用する。

(様式1)

平成 年 月 日

地球社会統合科学府長 殿

主指導教員 \_\_\_\_\_ 印

副指導教員 \_\_\_\_\_ 印

副指導教員 \_\_\_\_\_ 印

副指導教員 \_\_\_\_\_ 印

### 博士論文中間発表の実施について

地球社会統合科学府博士後期課程研究指導内規第5条による博士論文中間発表を下記により実施しますので、公示方よろしくお取り計らい願います。

#### 記

- 博士後期課程学生氏名 :
- 博士論文題目または研究テーマ :
- 開催日時 : 平成 年 月 日 ( ) 時 分 ~ 時 分
- 場 所 :

※ 本票は、博士論文中間発表会を実施する少なくとも2週間前までに地球社会統合科学府等事務部大学院係に提出願います。

(様式2)

平成 年 月 日

地球社会統合科学府長 殿

主指導教員 \_\_\_\_\_ 印

副指導教員 \_\_\_\_\_ 印

副指導教員 \_\_\_\_\_ 印

副指導教員 \_\_\_\_\_ 印

### 博士論文中間発表の実施報告書

地球社会統合科学府博士後期課程研究指導内規第5条による博士論文中間発表を下記により実施しましたので、中間発表の配布資料を添えて報告します。

#### 記

1. 博士後期課程学生氏名 :
2. 博士論文題目または研究テーマ :
3. 希望する学位の名称 (いずれかを○で囲む) [学 術 理 学]
4. 開 催 日 時 : 平成 年 月 日 ( ) 時 分 ~ 時 分
5. 場 所 :

※ 本票は、博士論文中間発表終了後直ちに地球社会統合科学府等事務部大学院係に提出願います。